

KAPATIRAN TIMES

カパティラン・タイムズ

2022年10月 No.39

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18 日本聖公会東京教区事務所内
Tel&Fax:03(3432) 6449 E-mail:kapatiran.tko@nssk.org
編集:山崎常城・永瀬良子

「かけがえのないあなたへ」

事務局 永瀬良子

電話の向こうの声は、ある時は震えていたし、ある時は私の名前を呼んだまま、沈黙が続いた。話し始めようと息を吸う音が何度も聞こえてくる。吐く息がまた嗚咽とともに荒くなる。話し始めるタイミングをじっと待っている間、こちらもそっと深呼吸をする。

カパティランに連なる若者は複雑な家庭環境や生活環境に置かれ、ありとあらゆる問題がすぐそばに渦巻いている。どのタイミングでその渦に巻き込まれるのかは、分からない。避けては通れないことも多い。抱える問題はとても複雑で、深刻で、簡単に解決できるものなど、一つもない。

大人の目線で、あれこれ指示を出すことはしない。状況を確認しながら話を聞いていくと、どうするか、どうしたいか、必ず答えを自分自身の中から探し出してくる。失敗しながら、方向転換をしながら、一つ一つクリアにしていく。そのプロセスを黙って見守る。本人が考え、選んだ道を進むことが「生きていくこと」だと思う。

ある学生から連絡があった。「嘘をついていました。もう嘘はつきたくない。こんな自分を変えたい。」嘘をつかなければ、生きてこれなかった状況の中で、正直でありたいと涙を流した。

信じられない、でも信じたい、孤独になりたくない、愛されたい。一緒に時間を重ねていくと、見栄や壁が少しずつなくなっていく。本当の感情を吐き出すタイミングがくる。素直に自分の心をさらけ出すことができた時、大きな一歩を踏み出している気がする。

傷ついてほしくない、と心の底から思う。でも、傷ついた時に相談できる相手でありたい。失敗しても、自分を嫌いになっても、「聞いて」「たすけて」と言える人であってほしい。どんなことがあっても、一緒に考えよう。目の前にいるあなたの、生きる力を信じて、祈っている。

4月からまた、新しい12名の学生と出会った。この世界にたった一人のかけがえのないあなたと、これからどんな時間を共にできるだろう。あなたの声が聴きたくて、今日も耳を澄ませている。



2022年度

新カパティラン奨学生

前号に引き続き、新しい奨学生たちの作文をお届けします。今回は大学生編です。今年の新規の大学生は3名です。

作文テーマ

「自立した人間になるために」

大学1年 Sさん (フィリピンルーツ)

自立した人間になるために自分の目標を見つけることが大事です。様々な経験ができるので、自信が深まります。

高校の時は、夢に向けて、何になりたいか心配していました。だから、自分のスキルや興味に関する学部を探しました。そして、大学では経済や情報科学などを学びたいと思います。

卒業後、コンピューターに関する会社で働く、お金を稼ぐ、いつか自分の会社を作りたいと思います。

経済的にはアルバイトをしていますが、勉強が優先すべきだと思います。お金を借りると問題が起こる可能性があります。家族からのお金を受けずに、生活ができる状況になりたいと思います。

自分なりの基準を持って、失敗した時には責任を取ることが必要です。自立は他の人から援助されずに、自分の力で物事をやっていくことです。自分が決断して、問題に対応できるようになります。大学に入学して、自分で学費を払わないといけないので、お金の無駄遣いをしないようにします。

次は、他の人の気持ちを考えることが大切です。人の意見を聞いて、客観的に判断します。自分と周りの人の考え方が違っていることを知っていると不安を感じることはありません。誰にでも弱点は

ありますが、どう受け入れるか、ということが重要です。

自立するのは難しいですが、頑張りたいと思います。多くの問題を解決して、将来の夢を達成したいです。諦めない心を持って、前向きに進みます。自分の将来が明確になります。

大学1年 Cさん(パナマルーツ)

今年の4月1日より成人になる年齢が18歳となり、私も今年で成人となりました。このタイミングで母より成人になるという事の話聞き、高校を卒業すると多くのことが自己責任になると説明を受けました。民法でも18歳以上で大人と扱われる為、ローンを組んだりする時も親の同意がなくてもできるなど、自分の行動に責任を持たなくてはなりません。

自立した人間になるには、自分の意識、意見や行動にも責任を持つことだと思います。そのためには、自分の意見を持つのも自信がないとできないので、勉強をして学んだり、人から教えてもらったり、色々な経験をすることで自信がつき、それが行動に繋がり、なるべくミスをしないう行動ができるのだと思います。

そして、自立した生活をするという点では、経済的にも精神的にも安定をしていないと自立をした生活をすることはできないと思います。経済的自立では、今は大学生ですが就職することで一定の収入を得ることができれば自立は可能だと思います。精神的自立では、ストレスを溜めず、健康を保ち、自分の性格を理解し、他人の気持ちを理解してコミュニケーションが取れる人になれるように、色々な人の文化や言語を理解する事が重要だと思います。

また、生活の自立では、掃除や料理などもできることも必要だと思います。掃除は私の趣味の1つでもあり、部屋のリ

フォームなども度々行なっています。整理整頓が大好きで小さい部屋をどうしたら大きく見えるかいつも工夫しています。料理は最近アメリカで有名なユーチューバーシェフのレシピの本を購入したので、作って練習しています。まだ失敗することも度々ありますが、美味しい料理ができた時は本当に感動します。このように自立することは学びも経験も必要で大変だと思いますが、自分の将来に希望や夢が持てるのですごく楽しみです、努力をしたいと思います。以上のようなことをふまえながら、自分の行動に責任をもって自立したいです。

大学2年 Jさん(グアテマラルーツ)

自立した人間とは、様々な人々との出会いや関わりを大切に、主体的に行動し、自分の決断や発言に責任を持てる人のことだと思う。

まず、人との出会いを大切にすることから始まると思う。それは、周りの支えがあってこそその自分を認識したり、新しい人との出会いは必ず自分にとって新しい視野を開かせてくれるからである。

さらに、相手とコミュニケーションをしていくうちに、相手のことはもちろん、自分の新たな一面を発見することができたり、頭の中で悩んでいた問題を客観視でき、解決することもある。そのためには、新しい人々との出会いを積極的に楽しみ、自分の心を開き、相手と親密な関係を築く努力をすることが必要である。ありのままの自分を出せる自己肯定感を持ち、相手も相手のままで受け入れるようになれる寛大な心を持つことが自立した人間になるステップになると思う。

2つ目は主体的に行動する姿勢をもつことだ。言われたことや必要なことだけするのではなく、今後の自分はどうか、どうありたいのか、そのために何が必要なのかと考えた上で貪欲にチャ

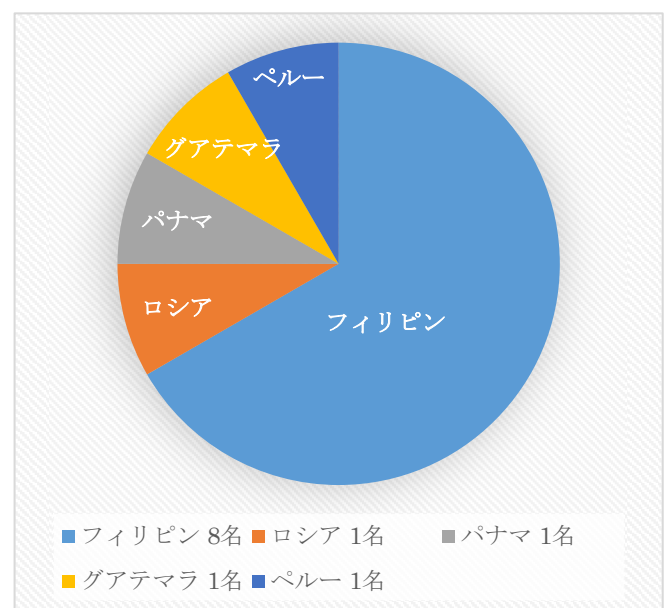
レンジしていく精神が必要であり、それは自分を成長させてくれるものになるのだと思う。そのために私は常に逆算して物事を考え、後で後悔しないように怖いことにもチャレンジすることを心がけている。

3つ目は自分の発言や決断に責任を持てるようになることだと思う。2つ目にあげた主体的な行動は時には失敗したり、相手に迷惑をかけてしまうことがあるかもしれない。しかし、そんな時には、誰かのせいにしたり、逃げたりすることなく、最後まで自分の決断に責任を持ち、解決していくのが自立した人間の姿勢であると思う。

1つ目から3つ目までのポイントをおさえていくと、段々と自分がどういう人間かが見えてくると思う。そして、自分の強さと弱さを知り、自分の輝ける場所を見つけることができるようになるのだと思う。

さらに、自己肯定感を上げ、視野を広くすることは自分の心に余裕をもたらしてくれると思う。心の余裕をもつことにより、さらに多くの人々に対して優しくあれる自立した人間になれるのだと思う。

2022年度奨学生のルーツの国



秋のバーベキュー大会開催

さる9月19日、敬老の日にカパティランでは東京都江東区の聖救主教会とまこと保育園・キッドスクール園庭にて、バーベキュー大会を開催しました。

当日は超大型台風14号が本州上陸との予報があり、時折強風やにわか雨に見舞われたものの、ほぼ影響を受けることなく7名の学生が集まりました。

コロナ禍により、久しぶりの会食。皆で集まって一緒に用意をして食卓を囲むと、最初は緊張している学生たちも、徐々に打ち解けてきて色んな話を始めます。勉強や部活動で順調にうまくいっている学生もいれば、テストの点が酷かったり、勉強や人間関係につまずいたり、なかなかバイトが見つからず、経済的に困窮している学生もいました。ただ、話をしていくうちに少しずつ皆の心が柔らかくほぐされていくのがわかりました。あらためて食卓を囲むことの大切さを思い知らされました。

今回こころよく会場と設備をお貸しいただいた聖救主教会の皆さま、まこと保育園・キッドスクールの皆さまに心より感謝申し上げます。

当面ウィズ・コロナの毎日が続きそうですが、カパティランは支援する学生たちのことを第一に考え、十分な感染対策をした上で、今後も積極的に活動を継続していきたいと考えています。引き続き、皆さまからのご支援をよろしくお願いいたします。

(理事長 牧野兼三)



■皆様のお支えに心から感謝申し上げます。

2022年8月（順不同・敬省略）

《個人献金》

2022年8月

井口諭 広沢敏明

《奨学金》

安次嶺佳子 安藤裕子 戸田晴美
松村裕美子 中尾美知子 保田奎子

《後援会費》

安次嶺佳子 大栗ますみ 大澤和子
池田信己 中尾美知子



《ご支援をお願いいたします。》

■郵便振替

名 義:カパティラン
振替番号:00190-3-581517

■銀行振込 三菱 UFJ 銀行

名義:カパティランササモリタツ
口座番号:0150100 虎の門支店

※銀行振込の際は通帳にお名前しか記載されません。領収書をお送りいたしますので、ご連絡をお願いいたします。

katatiran.tko@nssk.org

■インターネット

Giveone で検索

<http://www.giveone.net/>

※寄附金控除・税額控除あり

※クレジットカード可

■facebook

いいね！で支援

